独立行政法人 日本学生支援機構理事長	長殿		
	場合、認定後において日本学	を生支援機構が免除認定者の職)うえ、特に優れた業績による	
		フリガナ 氏 名	(p)
大 学 院 名			
課程✓	(修士(博士前期)課程	専門職大学院課程	博士(博士後期)課程
			·

学

生

電話番号

籍 番

年

月

号

日昭和平成

■大学院における研究課題等

号

所

₹

研究科名・専攻名

住

奨 学 生 番

現

題目	
概	
要	

■教育研究活動等の業績

1	学位論文その他の研究論文	2	大学院設置基準第16条に定 める特定の課題についての 研究の成果	3	大学院設置基準第16条の2に 定める試験及び審査の結果
4	著書、データベースその他 の著作物(1及び2に掲げる ものを除く。)	5	発明	6	授業科目の成績
7	研究又は教育に係る補助業 務の実績	8	音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績	9	スポーツの競技会における 成績
	ボランティア 江動 その他の				

10 ボランティア活動その他の 社会貢献活動の実績

記入の際は裏面記載の【記入上の注意】を参照。

	_
	_
	_
【返還誓約書の提出について】	٦
該当するいずれかの□に✔すること。(提出予定の場合は提出予定年月も記載)	
提出済み	
【口座振替(リレー口座)加入申込の手続きについて】	
該当するいずれかの□に✔すること。(手続き予定の場合は予定年月も記載)	
手続き済み 手続き中	
提出または手続きが確認できない場合、申請を受け付けません。	
	╛
【記入上の注意】	

(様式1-1裏)

■特に優れた業績の要旨

- 1.「課程」欄は、該当するいずれかの□に✔すること。
- 2. 「現住所」は大学へ届け出ている住所を記入すること。貸与終了後に連絡先が変更となる場合、返還のてびき (17頁)を参照のうえ、必ず5月末までに機構に届け出ること。
- 3. 「教育研究活動等の業績」欄は、該当する数字を〇で囲むこと。ただし、専攻分野に関連した業績に限る。
- 4. 「教育研究活動等の業績」欄に〇を付した項目について、裏面にそれらの要旨を800字程度で記載すること。 なお、論文、著書及び受賞については、それぞれ作成又は受賞の年月を記入すること。 また、発表、学会誌等は、その名称、巻、号等を記載すること。
- 5. 大学院における成績証明書及び特に優れた業績であることを証明する資料を必ず添付すること。 (成績証明書は「教育研究活動等の業績」欄で「授業科目の成績」を選択していない場合でも提出が必要。)
 - (注) これは様式1-1 (裏面) です。印刷は、様式1-1表裏の両面刷りとすること。

◆指導教員等	等の推薦理由			(様式1−2)
奨学生番号			学籍番号	
氏 名			研究科名・専攻名	
この学生は、貴機構の特に優れた業績による返還免除に該当していることを認めます。				
平 成 30	年2月2日			
独立行政法, 日本学生支	人 援機構理事長殿			
		職名	教授	
		指導教員名	名	(P)